

仕様書

I 工事概要

- ① 工事場所 高知市 浦戸字 城山 830-25
- ② 敷地面積 4,798.62 m²
- ③ 工事種目 保存石垣工 A C D E (緑化ウォール), 展示保存石垣工 B
復元跡保存石垣工 F, 石垣 F 内埋蔵, G, RC擁壁工 ⑥ ⑦ ⑧,
北側擁壁工 ⑨ ⑩, 階段, 観覧広場舗装, 観覧用手摺
案内看板, 説明板, 植栽, 排水
- ④ 構造概要 ・RC ・SRC ・S ・CB ・W 地下 階 地上 階
○RC擁壁 ○緑化ウォール(二次製品)
- ⑤ 面積 建築面積 m² 延床面積 m²
- ⑥ 工事期間 平成 6 年 月 日 ~ 平成 7 年 1 月 15 日
- ⑦ 用途地域 ・第1種低層住専 ・第2種低層住専 ・第1種中層住専 ・第2種中層住専 ・第1種住居
・第2種住居 ・準住居 ・近隣商業 ・商業 ・準工業 ・工業 ・工業専
・市街化調整 ・指定なし ○ 住居地域
- ⑧ その他地域・地区 ・宅造成規制区域 ・急傾斜地崩壊危険区域 ・農振地域 ・臨港地区 ・駐車場整備地区
・し尿浄化槽放流規制区域 ・区画整理事業区域 ・都市計画施設 () ・開発区域
○ 都市計画公園 (内)
- ⑨ 防火地域 ・防火地域 ・準防火地域 ・法22条指定区域 ○指定なし
- ⑩ 排水とその処理 ○河川放流 (海, 沼) ・下水放流 ・単独処理 ・合併処理
- ⑪ 別途工事 ○電気設備工事 ○機械設備工事 ○ガス設備工事 ○昇降機設備工事
○合併処理装置設置工事 ・植栽工事 ・外構工事 ・道路工事 ・舗装工事
○幼児遊園工事 ○建築本体工事

II 建築工事仕様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書(平成元年版)」, 「建築改修工事共通仕様書(平成4年版)」及び工事請負契約書による。
2. 特記仕様
- (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
○印と※印のついた場合は、共に適用する。
- (3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「建築工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- (4) 材料及び製造所の記載順序は、不同である。
- (5) 図面及び特記事項等に記載されている事項が相違する場合の優先順位は、次による。
①現場説明事項
②仕様書特記事項
③図面記載の特記事項
④図面記載の文字及び数値
⑤図 面
⑥建築工事共通仕様書(平成元年版), 建築改修工事共通仕様書(平成4年版)

章	項 目	特 記 事 項																							
1 一 般 共 通 事 項	① 通 用 基 準 等	◎建築工事標準詳細図 建設大臣官房官庁営繕部監修(平成元年版) ・敷地調査工事共通仕様書 建設大臣官房官庁営繕部監修(平成元年版) ・鉄骨設計標準図 建設大臣官房官庁営繕部監修(平成2年版)																							
	② 発 生 材 の 処 理	※引き渡しを要しない。 ・引き渡しを要するもの() (1.1.9) ※建設廃棄物の運搬、処分等については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令に従い適正処理を行うものとし、事前に処理計画書を提出し、監督員の承諾を得ること。 (建設廃棄物の運搬又は処分を他業者に委託する場合は、運搬については産業廃棄物運搬業者処分については、産業廃棄物処分業者とそれぞれ、書面により委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付すること。産業廃棄物マニフェストは、廃棄物種別、数量を明確にし、後日その写しを監督員に提出すること。) ・特別管理産業廃棄物(廃石棉等)の運搬、処分等については、上記による他、特別管理産業廃棄物管理票(マニフェスト)を使用すること。																							
	③ 工事現場の安全衛生管理	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり、関係法令に従ってこれを行う。ただし、別に責任者が定められた場合は、これに協力する。 工事現場においては、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど事故の防止に努める。 ○建築主体工事及び設備工事と協力、調整を要する (1.2.2)																							
	④ 保安要員の配置・道路等の清掃	仮設計画に基づき、車両の出入りに際しては、請負者係員又は専任の保安員が誘導して、安全を期すこと。工事に関連する周辺道路は随時点検し、散水、清掃等必要な措置を行うこと。 ○専任の保安員の配置 (上記以外にクレーン等の資材搬入時は専任の保安員を配置すること。)																							
	⑤ 建設業退職金共済加入証紙の貼り付け	工事現場で就労する作業員に証紙を交付するよう努めること。又掛金納付書を契約担当課に提出するものとする。																							
	6 火災保険、その他の保険	出来高による中間支払い請求時に火災保険を締結するものとし、契約金額は前払金を含むものとする。受取人は高知市長とし契約工期以後(20日、30日)を越える日数を保険期間とする。																							
	⑦ 養 生	在来部分、施工済み部分、未使用材料などで、汚染又は損傷の恐れのあるものは、適切な方法で養生を行う。 (1.2.6) ()																							
	⑧ 工 程 管 理	実施工程表は原則としてネットワーク工程表とし、別途契約の関連設備工事との連携、調整をはかり関連工事が全て工事期間内に完成するよう工程管理を行うこと。																							
	⑨ 工 事 週 報	工事の全般的な経過及び次週の工事予定を記載した週報を監督員に提出する。 (1.6.1)																							
	⑩ 施 工 計 画 書	各工事の施工に先立ち、工事に関する承諾書に材料、工法、施工図、作業員名簿(技能士、その他の資格等)、施工要領等を記載した施工計画書を添えて提出し、監督員の承諾を得ること。																							
	⑪ 建 築 材 料 等	建築材料の製造所、製品、施工業者等は、特記されたもの又はこれらと同等以上のものとする。ただし、同等以上とする場合は、工事に関する承諾書を提出し、監督員の承諾を得ること。																							
	⑫ 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、工事に関する承諾書を提出し、監督員の承諾を得て、当該製品の指定工法による。																							
	⑬ 下 請 負 者 の 承 諾	各下請負者については工事に関する承諾書により下請負契約前に監督員の承諾を得ること。																							
	⑭ 技 能 士	・適用しない ※適用する 下記の職種の ○一級技能士 ●二級技能士 ・●とび ○○型枠施工 ○○鉄筋施工 ○○コンクリート圧送施工 ・○ブロック建築 ・○ALC パネル ・○PCカーテンウォール ・○ファサード防水 ・○合成ゴムシート防水 ・●ウレタン系塗膜防水 ・●ウレタン系塗膜防水 ・○シーリング防水 ○○石工 ・○タイル張り ・○建築大工 ・○瓦葺 ・○建築板金(内外装板金) ・●スレート施工 ・○軽量鉄骨下地工事(天井・壁) ○○左官 ・○金属製建具施工 ・○筋入施工 ・○木製建具加工 ・○ファスナー系床仕上施工 ・●カーペット系床仕上施工 ・○ボード仕上げ ・○塗装 ・○壁装 ・○畳製作 ・○家具製作 ○○造園 ・○樹脂接着剤注入施工 ・○パネー(金属製)施工 技能士は工事作業中の常駐を原則とするが、監督員の承諾を得て巡回指導とすることができる。 技能士の適用を受けない職種にあっても、その活用を図るよう努めなければならない。																							
	⑮ 工 事 写 真	工事写真はE版とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し1部提出する。(B5版台紙) 工事写真の撮り方は建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方建築編」による。																							
⑯ 完 成 写 真	下記のものを原版とも監督員に1部提出する。(※カラー ・モノクローム) <table><tr><th>位置</th><th>分類・規格</th><th>撮 影 枚 数</th><th>原版の大きさ (mm)</th></tr><tr><td>一 各 室</td><td>手札版(L版)</td><td>※2枚</td><td>枚</td></tr><tr><td>外 部</td><td>キャビネ版</td><td>※4枚</td><td>○ 10枚</td></tr><tr><td>一 外 部</td><td>半切パネル</td><td>※1枚</td><td>枚</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※1枚</td><td>枚</td></tr><tr><td>一 全 域</td><td>カラースライド</td><td>枚</td><td>24 × 36 以上</td></tr></table> 完成写真の撮影業者は監督員の承諾する撮影業者とし、撮影箇所は監督員の指示による。 半切りパネルの枠の質 ・木製枠 ・アルミ枠	位置	分類・規格	撮 影 枚 数	原版の大きさ (mm)	一 各 室	手札版(L版)	※2枚	枚	外 部	キャビネ版	※4枚	○ 10枚	一 外 部	半切パネル	※1枚	枚			※1枚	枚	一 全 域	カラースライド	枚	24 × 36 以上
位置	分類・規格	撮 影 枚 数	原版の大きさ (mm)																						
一 各 室	手札版(L版)	※2枚	枚																						
外 部	キャビネ版	※4枚	○ 10枚																						
一 外 部	半切パネル	※1枚	枚																						
		※1枚	枚																						
一 全 域	カラースライド	枚	24 × 36 以上																						

章	項 目	特 記 事 項				
	⑰ 工 事 日 報	着工日から完成日まで工事工程、使用材料、使用機材、作業員出役状況、打合せ事項、監督員の指示事項、検査等必要事項を記入のうえ、1部提出する。なお、造作大工、鉄筋工、型枠大工等は工場加工人役を別記する。				
	⑱ 完 成 図	配置図、各階平面図、仕上表、立面図、断面図、矩計図、建具リストの完成図を1部提出するものとする。 ※B4版第2原図(マイラー) マイクロフィルム ○立役図 (現地出来型を図示。平面図、立面図等)				
	⑲ そ の 他	工事の施工に伴い第三者に及ぼした損害の補償は、工事契約書第24条によるものとする他、工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令等に従い適切に処置するとともに、善良な管理者の注意をもってしても、災害又は公害の発生の恐れがある場合の措置については、監督員と協議する。 地盤変動を原因とする建築物等の事業損失補償は高知市が定める事務要領による。 ・ 予め覚書締結を指定する工事 ○ 工事施工中及び完了後損害が発生した場合、その時点で覚書を締結する工事				
2 仮 設 工 事	① 監 督 員 事 務 所	※設ける(号, m ² 程度) ○設けない (2.3.3)				
	② 工 事 用 水	構内既存の施設 ○利用できる (○有償 ・無償) ※利用できない				
	③ 工 事 用 電 力	構内既存の施設 ○利用できる (○有償 ・無償) ※利用できない				
	④ 資材搬出入の方法	・ 資材の搬出入(大型クレーン等による)は、工事敷地内からとし、東面、南面、東道からの搬出入は行わない。				
	⑤ 内 外 足 場	本工事に関係ある部分で別契約の関係請負者が利用できるものは無償で提供する。 (2.2.4)				
	⑥ 整 地 ・ 跡 片 付	◎原形の復旧 ・ 良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲() 厚さ() (2.4.1). ○山林部分の土砂整地及び仮囲い内の山林業者の清掃を行う。				
3 土 工 工 事	① 埋 戻 し 及 び 盛 土	種別 ・ A種 ※ B種 (3.2.3) (3.2.1表)				
	② 残 土 処 分	※構外搬出適切処理 ・ 構内指示の場所に敷ならし ・ 構内指示の場所にたい積 (3.2.5) 残土処分に先立ち処分地の法的規制のない旨、監督員に文書にて報告する。				
	③ 山 止 め 作業構造物 (仮設通行橋工)	※構造その他は、関係法令等に従い安全堅固に設置する。 (3.3.1) ○仮設計画図による ・ その他()				
4 地 業 工 事	1 既 製 コンクリートくい地業及び鋼くい地業	(4.2.1)(4.2.2)(4.2.3)				
		く い の 種 類	・ 遠 心 力 鉄 筋 コンクリートくい	・ プレストレスト コンクリートくい	・ 高 強 度 プレストレスト コンクリートくい	・ その他のくい ()
		規 格	JIS ※1種 規格品	JIS ※A種 規格品 ・ B種 規格品 ・ C種	・ 認定品 (種) ・ JIS 規格品 (種)	
		材 質 な ど	・ 2 種			
		長 さ				
		断 面 寸 法 (mm)				
		長期設計支持 力 (t/ 本)				
		継手及び工法	※なし ・ あり (※アーク溶接継ぎ手)			
		先 端 形 状	※閉そく平たん形			
		先 端 部 補 強				
		工 法				
		・ 打撃工法				
	施工法	※プレボーリング併用工法		・ 直接工法		
	ハンマー	※ディーゼルハンマー		・		
	くい打込み機の種類	※3点支持クローラークレーン		・		
	プレボーリング掘削深さ	GL- ■ (オーガー径 mm)				
	・ セメントミルク工法					
	プレボーリング掘削深さ	GL- ■				
	くいの打ち止め処理	※打撃による打ち止め		・ 圧入		
2 場所打ちコンクリートくい地業	鉄筋の種別	※異形鉄筋 (※A類 ・ B類)		(4.4.3)		
	鉄筋の最小かぶり厚さ (mm)	※100		(4.4.3)		
	コンクリートの種別	※Ⅰ類 ・ Ⅱ類		(4.4.3)		
	強度上の水セメント比	・ A種 ・ B種		(4.4.1表)		
	掘削工法	・ アースドリル工法 ・ リバース工法 ・ オールケーシング工法		(4.4.4)		
3 試 験 く い	くいの本数	※最初の1本 ・ ()		(4.5.1) (4.5.2)		
4 支持力及び支持地盤の確認	・ 打撃工法					
	設計支持力	t/本		(4.5.3)		
	支持力の算定方法	※建設省告示第111号による。				
	・ 載荷試験 ()	(4.5.4)				

			高知市建築課	工事名 国民宿舎桂浜荘外構追加	課 長 補 佐 係 長 係 係	図面番号 社
				工事設計図		
		H.5.3	図面名 仕様書(1)	縮 尺 /	作 図 年 月 日	社 / G

[illegible]

